

*Teine Special Support Education School*

# 令和7年度手稲養護学校 学校評価分析

教職員・保護者アンケート結果に基づく成果と課題

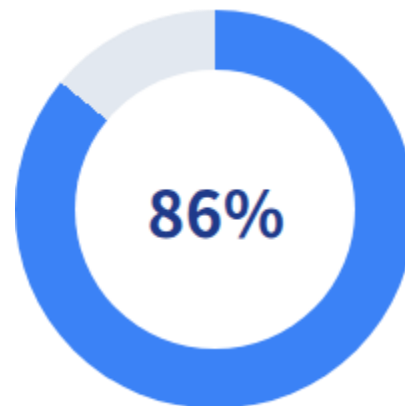
報告対象：教職員・保護者

# はじめに：実施概要

本レポートは、令和7年度に実施された学校評価の集計データおよび自由記述に基づき、教育活動の成果と課題を分析したものです。

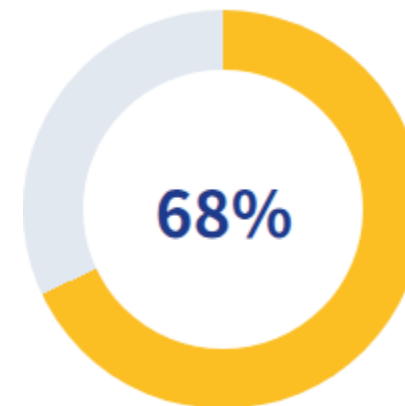
## 目的

評価結果の数値と自由記述から成果と課題を明らかにし、次年度の学校運営改善の資料とする。



教職員 回収率

(回答数 48名)



保護者 回収率

(回答数 30名)

# 教職員評価の分析

組織的な取り組みと課題

# 教職員：評価が高かった項目（成果）

---

全27項目で前年度以上の数値を維持。特にコンプライアンス意識と組織運営の改善が顕著です。



※5段階評価。3.7以上を高評価として抽出。

# 教職員：今後の課題（3.0エリア）

3.0未満の項目はありませんでしたが、評価3.0の項目として以下が挙げられます。

ICT機器の活用

3.0

地域・他校との連携

3.0

- **ICT活用:** ハード整備だけでなく、具体的な授業活用スキルに個人差あり。
- **連携:** コロナ禍以降改善傾向だが、日常的な連携には工夫が必要。



# 保護者評価の分析

家庭との信頼関係と要望

# 保護者：評価が高かった項目（満足度）

全19項目で「3.5」以上。特に教職員の「人柄」や「対応」への信頼が非常に厚い結果となりました。

児童生徒への理解

3.9 (最高評価)

安全な環境・健康観察

3.9

親身な対応・説明

3.9

「子供のことをよく理解して、根気強く対応いただき感謝している」

「先生たちが優しく見守ってくれて、安心している」

# 保護者：更なる改善への期待

満足度は高いものの、学習の「中身」や「プロセス」の可視化に改善の余地があります。

ICT機器の効果的活用

3.5

目標達成の伝達

3.7

※ICT活用は「無回答」も多く、家庭に様子が伝わりきっていない可能性があります。



# 保護者の声：感謝と要望

---

## ♥感謝・安心

- 「いつも大切に見守っていただきありがとうございます  
ございます」
- 「安心して通わせることができた」
- 個別の配慮が行き届いていることへの信頼が厚い。

## 🗨️要望・課題

- 「学校での様子をもう少し知らせてほしい」  
(特に話すことが難しい児童の保護者より)
- 他学年との交流機会の充実を望む声。
- 学習プロセスの可視化。

# 全体総括と次年度へ向けて

---



## 最大の強み

「丁寧な指導・支援」と「安全・安心な環境」。

教職員の努力が保護者の信頼に直結しており、学校運営の基盤は盤石。



## 共通課題

「ICT機器の活用」の可視化と実践。

教職員の実践力向上と、保護者への発信（授業公開など）の改善が必要。



## 経営課題

数値評価は高いが、一部教職員への「業務集中」と「定員管理」の課題に対処し、持続可能な体制を作る。

Teine Special Support Education School

ご清聴ありがとうございました

令和7年度 手稲養護学校学校評価分析